

平成20年第5回  
市議会定例会報

No.154 平成21年1月1日発行

編集・発行 加古川市議会事務局  
加古川市加古川町北在家2000  
TEL 079-427-9303

# かこがわ 議会だより



## 若い夢フェスティバル FORZA2008



平成20年11月30日、加古川市青少年  
団体連絡協議会主催の「若い夢フェスティバル  
FORZA2008」が加古川市役所前広場、市民会館  
で防災をテーマに開催されました。青少年団体等による  
ステージ発表や、防災スタンプラリー、模擬店、フリー  
マーケットなど、多数の市民でにぎわいました。(FOR  
ZAはイタリア語で「がんばろう」の意味です。)



### 補正予算9億5,017万5千円を可決

平成20年第5回市議会定例会は、11月28日から12月12日まで、15日間の日程で開催されました。  
総額9億5,017万5千円を追加する各会計補正予算をはじめ指定管理者の指定など市長提出議案33  
件の審議が行われ、すべて原案のとおり可決されました。また、意見書案2件が可決され関係機関  
に送付されました。

## 議決

定例会初日に、市長から平成20年度各会計補正予算、条例の制定など計32件の議案が提出され  
ました。  
休会中に所管の常任委員会で審査し、定例会最終日に委員長報告があり、原案のとおり可決され  
ました。  
また最終日には、追加議案1件が提出され、審議の結果、原案のとおり可決されました。  
可決された議案の主なものは次のとおりです。

## 条例

生活安全共済条例を廃止  
する条例を制定  
平成二十一年三月末をもって  
生活安全共済事業を廃止しよう  
とするものです。ただし、経過  
措置として、平成二十一年三月  
指定管理者の指定 次の26施設の管理者が決定しました。

末までに発生した交通事故や犯  
罪行為に対する共済見舞金は支  
給の対象となります。  
全会一致  
六〇四番地の一に、「こども療  
育センター」がオープンするこ  
とに伴い、条例を一部改正する  
ものです。  
全会一致

の一部改正  
平成二十一年四月、志方町原

施設の名称	指定管理者	結果
斎場	株式会社五輪	全会一致
市民会館	神戸新聞・神戸国際会館共同事業体	全会一致
総合文化センター	小学館集英社プロダクション・神姫バスグループ	全会一致
松風ギャラリー		
ウエルネスパーク		
海洋文化センター	神鋼不動産株式会社	賛成多数
スポーツ交流館		
漕艇センター		
武道館		
市民ホール		
日岡山公園グラウンド	ミスノグループ	全会一致
日岡山公園第1テニスコート		
日岡山公園第2テニスコート		
日岡山公園野球場		
志方東公園テニスコート	特定非営利活動法人加古川総合スポーツクラブ	全会一致
志方公園体育館		
ウォーキングセンター	見土呂町内会	全会一致
勤労会館	財団法人加古川中小企業勤労者福祉サービスセンター	全会一致
地域産業振興センター	地域産業振興センター運営協議会	全会一致
しろやま農業研修センター	しろやま農業研修センター管理運営協議会	全会一致
農村環境改善センター	農村環境改善センター運営協議会	全会一致
見土呂フルーツパーク	農事組合法人みとろ生産組合	全会一致
いずみ荘	平荘町町内会連合会	全会一致
総合福祉会館	社会福祉法人加古川市社会福祉協議会	全会一致
知的障害者総合支援センター	社会福祉法人加古川はぐるま福祉社会	全会一致
夜間急病センター	財団法人東播磨海救急医療協会	全会一致

### 次の定例会は2月26日から開催する予定です。

- 2月26日(木) 施政方針、20年度補正予算上程(質疑・付託)  
21年度予算及び関係議案上程(提案説明)
- 3月4日(水) 各常任委員会(20年度補正予算審査)
- 3月9日(月) 代表質問
- 3月10日(火) 代表質問
- 3月12日(木) 一般質問
- 3月13日(金) 一般質問
- 3月16日(月) 委員会審査報告(質疑、討論、採決)  
21年度予算質疑(付託)
- 3月17日(火) 条例・単行議案質疑(付託)
- 3月18日(水) 各常任委員会  
(21年度予算・条例等議案審査)
- 3月24日(火) 各常任委員会(予備日)
- 3月26日(木) 委員会審査報告(質疑・討論・採決)  
追加議案上程(即決)

※本会議と委員会は、いずれも午前9時30分に開会する予定で  
す。会議の日程等は変更されることがありますので、傍聴をさ  
れるときは、あらかじめ議会事務局(☎427-9303)へ  
お問い合わせください。



**BAN BANテレビ**  
(アナログ52ch デジタル018ch)  
代表質問と一般質問の模様を、議  
場から生中継します。  
放送日時  
3月9日(月) 代表質問  
※午前9時から  
3月10日(火) 代表質問  
3月12日(木)・13日(金) 一般質問  
※午前9時30分から





加古川市議会議長  
大西 健一

新年あけましておめでとござい  
います。

皆様には、夢と希望に満ちた輝  
かしい新春を迎えられましたこと  
を心よりお慶び申し上げます。

さて、日本経済は、米国のサブ  
プライムローン問題に端を発した  
世界的金融危機により、景気の急  
速な減退が懸念されています。地  
方自治体におきましては、自主財  
源が減少するなか、より一層簡素  
で効率的な行政運営の確立が求  
められております。

このような状況のもと、本市に  
おきましては、子育て支援、地域  
医療の確保など市民福祉の充実と  
新たな行政需要の変化に対応する  
ため、「第四次行革緊急行動計画」  
を策定し取り組んでおります。

市議会といたしましては、市民  
の皆様が「安全で安心して暮らせ  
るまち」とするために、議員一同  
全力をあげて取り組んでまいりま  
すので、なお一層のご支援、ご協  
力を賜りますようお願い申しあげ  
ます。

写真は議席順に掲載しています。

### 新 政 会

#### 「住みつけたたい、夢と活力のある加古川」を目指して

新年あけましておめでとございま  
す。この一年が穏やかで幸多き年にな  
りますようご祈念申し上げます。

本市では厳しい財政状況の中、加古  
川、東加古川両駅の広場も整備はほぼ  
完了いたしましたので、今後は駅周辺

の整備を進めてまいります。

そして、東播磨南北道路・中部幹線  
整備事業を推進し、東播磨の中核都市  
としてより魅力あるまちづくりを目指  
してまいります。

さらに、「安全で安心のまちづくり」  
といたしまして、市民病院と新県立病  
院を核とした地域医療の充実も推進い  
たします。そして、福祉の充実、少子  
高齢化対策、教育の充実にも積極的  
に取り組んでまいります。

しかし、昨秋からの米国発の世界的  
な経済の大波乱により、本市の財政は

一層厳しくなることは避けられません。  
このような状況下で市民の皆さまの望  
まれる多くの施策を実現するために、  
新たな第四次の行政改革を推進して  
まいります。

新国会といたしましては、昨年より  
取り組んでおります議会改革を具体的  
な形とすることで、議員も厳しい状況  
に身を置き、一層の行革に取り組む決  
意でございます。

なお一層のご支援を賜りますようお願い  
申しあげます。



末澤 正臣      井上 隆司      松本 裕一



堀 充至      坂田 重隆      佐藤 守



神吉 耕藏      眞田 千穂      吉野 晴雄

### 公明党議員団

#### 安全・安心と勢いのあるまちづくりを



相良 大悟



隈元 悦子



今井 淳子



三島 俊之



大西 健一



中山 廣司

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。  
皆さまにおかれましては、本年も幸  
多き年となりますよう、心よりお祈り  
申し上げます。

昨年、アメリカ発の金融危機は世界  
同時不況を招き、いま日本経済に大き  
な影響を及ぼしています。こうした社  
会状況が大きく変わる中で、国民生活  
は税制や社会保障など将来的な負担増  
に、大きな不安感、閉塞感が漂って  
おります。

本市も財政の硬直化が一層進んで  
おり、社会の変化に伴う行政運営の改  
善に向け、「第四次行革緊急行動計画」  
を策定し取り組んでいるところであり

ますが、行政サービスの低下を招か  
ないよう「安全と安心のまちづくり」や  
「真に必要な市民ニーズ」に的確に  
応えていかなければなりません。  
特に、超少子高齢社会の進展とい  
う局面にあつては、「子育て」「教育」  
「福祉」「医療」への積極的な政策が  
急務であります。

私たち公明党議員団は、「生命・生  
活・生存」を尊重し、「生活者の目線」  
「庶民の目線」「現場の目線」を大切  
にしなが、安全で安心なまち加古川  
を目指し、頑張っております。  
本年も一層のご支援を賜りますよう  
心よりお願い申し上げます。

### 市民クラブ

#### 「誰もが安全で安心なまちづくり」を目指して

新年あけましておめでとございま  
す。本年も健やかに幸せ多き年とな  
りますようご祈念申し上げます。

昨年、加古川市におきましては、本  
市から初となる加古川北高校の甲子園  
出場や北京オリンピックでの乾選手の  
金メダル獲得は、広く市民に夢と感動  
を与えてくれました。

さて、わが国の経済は、米国のサブ  
プライムローン問題に源を発した金融  
不安が全世界を巻き込み、景気の後退  
が一段と強まっています。一方、少子  
高齢化と人口減少社会が進む中での社  
会保障制度の再構築が喫緊の課題とな  
っています。

加古川市の財政も国の三位一体の改  
革、県の行政改革の影響などにより、

依然として厳しい状況が続くものと思  
われます。こうした中で、私たち市民  
クラブは、行政改革をより強く推し  
進め、財政の健全化を強く主張してま  
いります。

一方で都市基盤整備の着実な推進  
と共に「安全で安心なまちづくり」の  
ための施策の充実、子育て支援、医療  
制度の充実、そして交通弱者に対する  
交通体系の整備、また、環境保全や教  
育の充実などに努力してまいります。

本年も私たちは市民の皆さまの立場  
に立つて、安全で安心なまちづくりに  
邁進してまいりますので、皆さま方の  
変わらぬご支援、ご協力をよろしくお  
願い申し上げます。



安田 実稔



畑 広次郎



名生 昭義



村上 孝義



御栗 英紀



渡辺 昭良



## 平成クラブ

### 公会計改革とディスクロージャー

市民の皆さま、新年あけましておめでとございます。この一年が健康で幸福な年となりますよう祈念申し上げます。

地方自治体の財政状況を住民がよく把握できるように一昨年、財政健全化法が制定されました。同法に基づく健全化判断比率には四種類の指標があります。それぞれに基準値が設定され、うち一つでも悪化すると財政健全化計画等を策定して国に報告しなければなりません。財政破綻し、自治体財政見直しの契機となった北海道の夕張市がこれにあたります。

加古川市は比率として健全といえますが、税収の落ち込みの続く状況から見

ると悪化の傾向にあるといわざるを得ません。全国の自治体も財政を取り巻く環境が厳しさを増す中で改革の動きが広がっています。

自治体の抱える問題の本質をつかむ判断には公会計改革が不可欠であり、ディスクロージャー（経営公開）を行わない自治体や首長は、市民から支持や信頼をされないという時代となっています。

決断と実行の平成クラブは、財政の健全化やあらゆる分野の改善に全力で取り組む決意であります。今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



田中 隆男



新屋 英樹



岩城 光彦



西多 攻



清田 康之

## 日本共産党議員団

### 政治の中身を変えてくらしを守る市政に

新年おめでとございます。

昨年は、アメリカ力発の金融危機が全世界に広がり、わが国の経済に深刻な影響が出ました。証券化と投機が招いた金融危機への対処は、その犠牲を働く国民、中小工商业者に転嫁させ、その原因者の大企業、大銀行の責任で解決させることであり、政治にはその役割が求められます。

自民・公明政権は安倍・福田と続けて政権を投げ出し、国民の信を得ないままの麻生内閣が、相変わらず大企業・財界の利益優先の姿勢に終始し、国民の厳しい批判を浴びています。

日本共産党議員団は、国政におけるこのような大企業応援の政治から国民

の暮らしを支える方向へ政治の中身の転換をはかり、加古川市政においても自治体に求められる役割、住民の暮らし・健康・安全・環境保全等を第一に果たすよう政策提起を行ってまいります。

貧困と格差の拡大の中で、増税や国保料の値上げがくらしを直撃してまいります。

特に子育て世代で国保保険証が取り上げられ、受診抑制のおそれが生まれており、その解決は急務となっております。

本年もくらしを守り福祉と教育を充実する市政を求めてがんばります。ご支援をよろしく願います。



中村 照子



山川 博



広瀬 弘子

## 市民ネットワーク

### 市民のみなさんと同じ目線で、福祉・教育の充実、公害対策をめざします

市民の皆さま、新年あけましておめでとございます。

昨年は原油や物価が高騰し、家計を圧迫しました。また世界的金融危機により、今後国や地方自治体の財政に大きく影響が出てきます。

依然として厳しい財政状況の中で、福祉、医療、教育などの公共サービスをどのように充実させていくのかが問われています。

加古川市は、昨年十月に第四次行革緊急行動計画を発表しました。兵庫県が行革に則して福祉施策等の見直し、敬老会の中止、敬老祝い金の廃止、子育てプラザ等の民間委託、補助金の二

十%カットなど、市民の暮らしに関する四十四事業を廃止しようとしています。

このような厳しい状況ですが、子供たちの教育、介護保険をはじめ福祉の充実、子育て支援の強化などの拡充をめざします。

また、神戸製鋼所等の公害対策、子供たちや市民の安全対策についても検証し、暮らしやすい街づくりをめざしていきます。

本年も市民の皆さまと同じ目線で、議会活動に取り組んでまいります。皆さまのより一層のご支援をお願いいたします。



井筒 高雄



松崎 雅彦

### 虚礼廃止にご理解とご協力を

議員は、公職選挙法により、市内の人に答礼のための自筆によるものを除き、年賀状などの時候のあいさつ状を出すことが禁止されています。市民の皆様の「ご理解とご協力をお願いいたします。



西田 重幸

## 無党派



# 一般質問

12月3日と4日に行われた一般質問には、10人の議員が質問に立ち、市政全般にわたり、活発な質問を展開しました。主な内容は次のとおりです。

## 新方式での芝緑化推進を

新屋英樹 議員

議員 本市の学校園において、芝緑化が進められているが、今後は一般的な芝に比べ、鳥取県で開発された管理が簡単で安価な芝を採用してはどうか。また地域コミュニティ活動の一環として、PTAや地域住民の参画のもと、学校施設だけでなく、日岡山公園の新駐車場をはじめ、公園やグラウンドなどの芝緑化にも導入してはどうか。

教育総務部長 芝緑化は、平成十八年度以降、すでに五校園で実施している。設置時には県の補助制度があるが、その後は全額市の負担となっており、芝の維持に苦慮している。今後は、鳥取方式も参考に、地域住民の

協力のもと、さらなる芝緑化を進めたい。

建設部長 当該駐車場は、多目的広場としても利用しているが、通常は車両が頻繁に通行することから、全面的な芝緑化は難しい。今後は地域コミュニティの醸成を図る取り組みとして、他の公園において導入を検討したい。

その他の質問項目

地域医療の確保について

小野・三木市民病院の合併及び県立加古川病院のリニューアルオープンの影響及び対処方策/定住自立圏構想を活用した地域医療

加古川市行政経営改革プランについて

職員的能力開発や育成/管理職の意識改革及び処遇改善  
道路整備について

現在の道路整備計画の状況/



芝の種をまく園児の保護者（野口幼稚園）

道路需要予測の下方修正への対応

## 泊川の異臭対策は

佐藤守 議員

議員 泊川放流幹線は、雨水が

流れ込む合流方式であり、大雨の時にはオーバーフローによる放流が行なわれている。周辺住民にとって、防災上の安全面と合わせ、環境問題は最も関心の高い問題である。市が行う河川の清掃は、年一回であり十分とはいえず、梅雨時から夏場にか

けては、異臭がするなど、地域にとって大きな課題になっている。この対策として、ヘド口を除去すべきと考えるがどうか。また、水質を改善するための措置を取るべきと考えるが、今後の具体的な対策はどうか。

下水道部長 泊川は、長年にわたる雨水や田畑からの土砂の流入に加え、公共下水道の整備が不十分であったことから、家庭からの汚水が流入し、ヘド口化したと考えられる。ヘド口の除去は、十分な現状調査を行った上で、対策に向けた検討を行っていきたい。またペットボトルなどの投棄物の回収などと合わせ、河川内の浮草の除草も実施していきたいと考えている。

その他の質問項目

泊川の景観/今後の取り組み

## 子どもが等しく医療を受けられる取り組みを

中村照子 議員

議員 全国の自治体では、子どもたちの医療を守る取り組みが始まっている。保険証のない子どもが多かった尼崎市では、十二月一日の保険証の交付にあわせて、資格証明書発行世帯のうち、中学生以下の子どものいる世帯に短期保険証を交付した。

また、京都市、大阪市、奈良市では、緊急に子どものみ保険証に切り替えている。子どもには保険料滞納の責任はないことから、行政の責任で、緊急的に短期保険証を交付し、どの子ども等しく必要な医療を受けられるよう早急な取り組みを求めるとか。

市民部長 本市では資格証明書交付に至らないよう、文書、窓口、電話または戸別訪問等、きめ細やかな対応を行っている。現行制度においては、中学生以下の子どものいることをもって、一律に国民健康保険証を交付することはできないものと考えている。

その他の質問項目

国保証のない子を放置しない措置について

国保証のない子の発生をどうみるか/「被保険者資格証明書の交付に際しての留意点」を受けてどう対応したか  
妊婦健診費用助成の拡大について

## 住宅用火災警報器の設置義務について

安田実絵 議員

議員 消防法の改正によって設置が義務付けられた住宅用火災警報器は、市の火災予防条例に



住宅用火災警報器（加古川市防災センター展示）

より、平成二十三年五月末までに設置することとされている。しかし、周知が徹底されていないとは言えず、悪質な訪問販売業者による被害も予想されることから、町内会単位でリーダーを

育成するなど、体制を整えることが重要と考えるがどうか。消防長 住宅用火災警報器の設置については、各種講習会やイベント等でのリーフレットの配布や、自主防災組織等での訓練

時に説明を行い周知を図っている。また、広報がこがわに警報器の設置義務に関する記事を掲載し、悪質な訪問販売業者に対する注意も呼びかけている。町内会単位でのリーダー育成など、体制を整えることは、普及の促進につながるかと考えるが、そのためには多大な労力や負担がかかるため、今後、最善の方法を考え、取り組んでいきたい。

その他の質問項目

行政経営改革プラン（第四次行革緊急行動計画）について  
事務事業の見直し/組織の活性化/業務改善提案制度の充実

消防所管事務について

OB職員による消防支援隊/救急患者搬送における医療機関の受入れ  
廃食用油からのBDF事業の拡充について

知的障がい者福祉施設のBDF事業支援/廃食用油の取扱い/市公用車へのBDF利用拡大

## 特別支援教育支援員配置の推進を

三島俊之 議員

議員 学校教育法の改正により、障害のある小中学生に対し指導を行う「特別支援教育支援員」

を財政的に配置できることとなった。本市では小学校二十八校のうち、二十三校に二十二名の特別支援教育支援員が配置されているが、中学校にはいない。児童生徒のために、すべての学校に配置されるよう、予算措置を含めた推進を求めるとか。

教育指導部長 本市では「スクールアシスタント教員」という名称で「特別な支援が必要な児童」を対象に配置している。支援が必要な児童は増加傾向にあり、「スクールアシスタント教員」を平成十八年度に十名、十九年度は十八名、今年度は二十二名と増やし、学習、生活両面で指導、支援を行っている。今後は、すべての学校に配置することを目標にし、複数の配置も考慮にいれ、推進していきたい。

その他の質問項目

「加古川市の学校教育」について

教員の世代交代で問われる教育力の向上/教員メンタルヘルス対策/教員免許更新制

「療養病床転換」の取り組みについて  
療養病床転換状況と今後の取り組み/医療費や介護費の削減効果/「介護療養型老人保健施設」の現状

「二十四時間対応の高齢者・介護家族の電話相談」について



## 公民館に備品整備の予算を

広瀬弘子 議員

議員 公民館には築後三十数年を経た施設もあり、使用に耐えない備品も多くなっている。指定管理を除く、市内の十一公民館で、本年度の備品予算は百万円、一館当たりすると十万円である。この予算では、老朽化した備品の買い替えも難しい状況ではないか。社会教育における公民館の役割を考えると、建築年の古い施設を中心に、備品の整備を行うための予算を増やすべきと考えるがどうか。

その他の質問項目

全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）について

数値公表／学力テストへの不

参加を求めること

## 総合計画の策定方針は

松本裕一 議員

議員 金融危機による世界的景気減速の中、国・地方ともに財政状況の悪化が懸念され、先行きに希望が持てない状況になっている。この世情にこそ夢を育む将来ビジョンを築く必要があるのではないかと考えるが、今後の総合計画の策定方針はどうか。

企画部長 総合計画は、平成二十一年度中の策定を目指し、現在、人口予測や市民ニーズの動向、各事業の進捗状況などの基礎調査を行っている。策定の基本は、子育て支援等の少子化対策、高齢者福祉サービスの充実など市民生活の質の向上に努めると共に、効率的な行政経営が両立した市のあり方を検討することにあると考えている。今後、公募委員を含む審議会やパブリックコメント制度の活用により、市民の意見を積極的に取り入れ、「若さと活気があふれるまちづくり」「まとまりと効率性に富んだまちづくり」「都市と自然が調和したまちづくり」を念頭に策定していきたい。

その他の質問項目

第四次行革緊急行動計画を踏まえた行政運営について

新年度予算編成／歳入確保のための経済振興

公園の安全管理及び今後の公園整備について

浜の宮公民館の利活用／中長期的な公園整備の考え方  
公社改革について  
公社の統合／公益法人改革への対応

## 加古川観光大使の活用を

隈元悦子 議員

議員 観光は、経済的な波及効果をもたらすだけでなく、地域の活性化にも大きな役割を果たす。現在、ホームページ等で本市をPRしているが、全国的に知ってもらう効果的な手法として、「口コミ」がある。例えば、芸能人がテレビ等で「加古川のかつめし」と話すだけでも効果が期待できる。全国の自治体では、様々な手法で観光大使を制定しており、本市でも独自性を生かした観光大使の取り組みが必要と考えるがどうか。

地域振興部長 加古川観光協会では、本年十月に、本市の魅力や観光資源をPRするため、加古川観光大使を設置することとした。観光大使には、様々な機会に本市の魅力やPRするほか、観光に関する提言や意見をもらうことにしている。今後、芸能・文化・スポーツなどで活躍している本市出身者や、ゆかりのある方々に、観光大使への就任を依頼し、承諾後、順に委嘱を行うっていく予定である。

その他の質問項目  
観光の振興について  
観光協会設立後の年間観光客数と効果／観光の振興における今後の計画とビジョン  
認知症高齢者支援対策について  
認知症サポーターの目標数と今後の対策と課題  
学校園における夏の暑さ対策について  
暑さによる児童生徒の影響／現状の対策と課題／ふるさと寄付金で整備を進める予定  
教員の子どもと向き合う環境づくりについて  
教員の子どもと向き合う時間の現状／今後の人材バンクの取り組み／事務の効率化と教師の負担軽減



飛行のと  
発ががわ  
のと  
「ゆらり、かこがわ、かつめしま」  
加古川観光協会

## 定額給付金に対する現状認識と対応は

井筒高雄 議員

議員 国は、経済対策として国民一人当たり一万二千円を定額給付金として支給しようとしている。本市に配分される金額は約四十億円余りと聞くが、個人に支給するよりは、教育施設の充実や医療費無料化の拡充など、市独自で使えるように国に制度の変更を申し出るべきと考えるが、この給付金に対する認識と今後の対応はどうか。

企画部長 十月三十日に政府・

与党等が決定した「生活対策」に基づき、総額二兆円を限度とする定額給付金が実施される方向となり、総務省では実施本部が設置され、法的整備・支出方法など具体的内容が検討されている。十一月五日には、県において市町に対する説明が行われる予定である。今後は、制度の趣旨を十分踏まえ、平成十一年度を実施した地域振興券の配布事務を参考に、迅速かつ円滑な対応ができるよう、全庁的体制で取り組んでいきたい。

その他の質問項目

新型インフルエンザのパンデミック対策について

## 地場産業への緊急対策の必要性について

山川 博 議員

議員 金融破綻を原因とする不況は、地場産業にも影響し、売れ行き低迷を招いたことで、年越し資金が不足している。その対策として国は、十月三十日に追加経済対策を発表したが、この対策に関する補正予算や関連議案は平成二十一年に実行される。中小企業支援への、本市

の年末緊急経済対策についての見解はどうか。  
企画部長 昨今の景気の悪化は、市民生活を始め、中小・零細企業へ深刻な影響を及ぼしている。国は、中小企業への支援として、十月三十一日より「緊急保証制度」をスタートさせた。また、本市は以前より、中小企業の運転資金及び設備資金に対して、融資の斡旋を行っている。年末に向けての経済対策として、迅速かつ効果的に実施できるよう、国の緊急保証制度及び本市の融資制度を積極的にPRしていきたい。

その他の質問項目

## 意見書

次の意見書が可決され、関係機関へ送付されました。

「協同労働の協同組合法」（仮称）の早期制定を求める意見書

国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書

## 請願・陳情

本会議及び委員会にて、次の請願及び陳情に結論が出されました。

### 採択となったもの

請願

「協同労働の協同組合法」（仮称）の早期制定を求める意見書提出を求めることについて（協同労働の協同組合法制化をめざすひょうご市民会議代表 足立明）  
全会一致

陳情

国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求めることについて（全国林野関連労働組合兵庫森林管理委員会執行委員長 大柿芳則）  
全会一致

### 不採択となったもの

請願

「所得税法第56条の廃止を求め意見書」を採択し国への送付を求めることについて（加古川・加古民主商工会婦人部部長 玉田つるみ）  
賛成少数

陳情

移動火葬車に対して現行法に基づいた取締りを早急に実施し、罰則を伴った厳しい措置を求めることについて（日本動物霊園連合代表 久喜清外）  
賛成少数

## 平井敦美議員逝去



市議会議員の平井敦美氏（七十四歳・無所属クラブ）が十二月九日、逝去されました。平井氏は平成六年七月に初当選以来、市監査委員、道路・交通対策特別委員会委員長などを歴任され、市政の発展と住民福祉の向上に多大の貢献をされました。謹んでご冥福をお祈りいたします。